

特別支援教室拠点校だより

たかし

10月号

令和3年 10月 4日



杉並区立高井戸第四小学校特別支援教室拠点校たかし教室
たかし教室直通 03-5336-9522

4年に1度のオリンピック・パラリンピックも無事終了しました。ご家族でステイホームの中、盛り上がられたのではないのでしょうか。これからも、「楽しいことを見つける」気持ちを忘れずに、生活していきましょう。秋は行事が続く季節です。気候も変化しますね。体調に気を付けながら、心も体も健康を保ちながら、冬を迎えられることを願っています。

個人面談ではご協力ありがとうございました。お話しいただいたことを、お子さんの理解や、指導内容に役立てていきます。

「特別支援教室の利用について」「中学校特別支援教室の利用について」のご提出を

◇「特別支援教室の利用について」

平成29年度～令和3年度の前期(1学期)に指導開始となった現在5年生以下の方が対象です。

◇「中学校特別支援教室の利用について」

杉並区立中学校に進学してからの利用希望の有無にかかわらず、現在6年生の方全員が対象です。希望された方は、11月の教育委員会の検討会を経て、令和4年度1学期から指導を受けることができます。

なお、受験等を経て、杉並区立中学校以外の中学校に進学が決定した方は、特別支援教室の利用希望を取り下げることが可能です。

該当される方は、上記の書類を、**10月15日(金)までに**、各校専門員、各校特別支援教室担任にご提出ください。ご不明な点、ご相談等がございましたら、各校専門員、各校特別支援教室担任にお問い合わせください。

2学期の指導日について

各校特別支援教室の指導日については、9月にお配りした「**令和3年度2学期指導日のお知らせ**」でご確認ください。ご不明な点がございましたら、各校の専門員か特別支援教室担任にお問い合わせください。予定の変更、追加等は、その都度お知らせいたします。

保護者研修会に参加された方の声より

先日の9月3日(金)に、保護者研修会が行われました。お忙しい中、ご参会いただきまして、ありがとうございました。中瀬中学校・学びの教室(特別支援教室)の伊藤一美指導教諭をお迎えし、「思春期の入り口に入った子供の家庭での理解と対応」と題し、お話をいただきました。保護者、そして教員にとっても、学びの多い時間となりました。講演後にお寄せいただいた感想から、一部ご紹介します。

○進路については、本人の特性をよく観察して一緒に考えていこうと思いました。

○高校進学はまだ先ですが、いろいろな学校がある事がわかり、安心しました。

○小学校から、中学校・高校と子どもたちに対するケアが充実していることを知り、とても安心しました。

○小6の子どもの反抗がすごくて大変ですが、お話を参考に頑張ります。

(裏面へ)

- まだ先のことで、進路のことはあまり考えておりませんでした。とても参考になりました。
- 中学校以降も、先生方と信頼関係が築けるのでは、と安心しました。
- 提出物や定期テストも始まり、(学びの教室では) そのサポートもして下さるとの事で安心しました。
- 今後迎える思春期、反抗期を不安に思っていました。今日の話聞いて心構えができた気がします。心の余裕を持てるようにしたいと思いました。

今後も、中学校のまなびの教室と情報を共有しながら、連携を図っていきます。また、今後も何かご質問・ご感想等ありましたら、お寄せください。

10月の学習予定

年 名前

◎小集団学習「みんなの時間」

「推理する活動」

- ・相手の話をよく聞く。
- ・会話をしながらウソか本当かを推理する。
- ・コミュニケーションを楽しむ。



「連想して考える」

- ・お題から言葉を連想する。
- ・注意深く聞いて記憶する。
- ・ルールを守って協力する。

「協力する活動」

- ・目標に向かって仲間と協力する。
- ・仲間と相談して解決策を探る。
- ・ルールを守って楽しく活動する。

「話し合う力を高める」

- ・自分の考えを言葉で表現したり、友達の話を聞いたりする。
- ・自分と友達との考えの違いを大切に、それを受け入れたり、自分の考えを深めたりする。
- ・友達との言葉によるやり取りを楽しむ。

◎個別学習「じぶんの時間」 目標や活動の内容、その他

